

～羽沢横浜国大駅周辺地区バリアフリー基本構想を作成しました～

横浜市では、バリアフリー法に基づき、駅周辺でバリアフリー基本構想の作成を進めています。

このたび、**バリアフリー法第27条の「基本構想の作成等提案制度<sup>\*</sup>」**を利用した**住民提案をきっかけに、羽沢横浜国大駅周辺地区バリアフリー基本構想を作成**しました。

作成に当たっては、地域の皆さまや福祉関係団体、学識経験者、事業者、行政関係者などから構成される「**地区部会**」を設置し、「**まちあるき点検・ワークショップ**」や「**バリアフリーに関する情報募集**」の実施など、**令和2年1月から約2年**、地域の皆さまの声を反映しながら検討を重ね、基本構想の作成に取り組みました。

※ 基本構想の作成等提案制度：

バリアフリー基本構想の素案を作成し、市町村に対して提出することで、基本構想の新規作成や既存の基本構想の変更を提案することができる制度

地区部会での意見交換の様子



47名が参加したまちあるき点検



ワークショップによる課題整理



～バリアフリー基本構想とは～

旅客施設を中心とした地区や、高齢者、障害者等が利用する施設が集まった地区（重点整備地区）において、公共交通機関、道路、建築物、路外駐車場、都市公園、信号機等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するため、重点整備地区の範囲、生活関連施設、生活関連経路<sup>\*</sup>、バリアフリー化のために実施すべき事業（特定事業）の内容等を定めるものです。

※生活関連施設、生活関連経路とは

**生活関連施設**は高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設などの施設のことで、**生活関連経路**はその施設間を結ぶ経路のことで、

■ 事業実施に向けた今後の流れ

今後は、公共交通事業者、神奈川県公安委員会、建築物の管理者、横浜市など、**各事業者がバリアフリー基本構想に基づいてバリアフリー化のための事業計画を作成し、令和9年度(2027年度)までを目標**に事業を進めます。

■ 基本構想の公表

道路局企画課、神奈川区区政推進課広報相談係及び保土ヶ谷区区政推進課広報相談係で閲覧できます。各区役所および図書館、市民情報センターにも配架する予定です。また、横浜市のホームページでもご覧になれます。

羽沢横浜国大駅 バリアフリー基本構想



お問合せ先

道路局企画課交通計画担当課長	藤江 千瑞	Tel 045-671-2755
神奈川区区政推進課長	佐藤 千香	Tel 045-411-7020
保土ヶ谷区区政推進課長	石川 巖道	Tel 045-334-6220

# 基本構想に位置付けた主な事業



- 重点整備地区**
- 区域
- 生活関連施設**
- 旅客施設
  - 教育・文化施設
  - 保育施設
  - 福祉施設
  - 医療施設
  - 商業施設
  - 金融施設
  - その他施設
- 生活関連経路**
- 生活関連経路 経路番号
  - 横浜国立大学内経路 大学内経路番号
- 行政区境  
行政区名  
横浜国立大学区域  
交差点名

**【横浜国立大学附属図書館 中央図書館】**  
 ◇階段とスロープに手すりの設置  
 ◇視覚障害者誘導用ブロックの敷設

**【クリエイイトS・D 保土ヶ谷東川島町店】**  
 ●視覚障害者誘導用ブロック付近に駐輪しないよう看板を設置

**【JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院】**  
 ●施設出入口のスロープの改修

**凡例**  
 ●令和9年度（2027年度）までを目標に実施  
 ◇今後機会を捉えて検討

**【高山橋交差点】**  
 ●視覚障害者誘導用ブロックの配置

羽沢横浜国大駅周辺地区  
 横浜市地形図複製承認番号 令4建都計第9001号  
 0 100 500m